

皆さんこんにちは！菅原建設ライフケア事業部です。

今回で3回目となります。この通信もケアマネさんからかなり認知されてきているみたいで大変ありがたく思っています！

先日、あるケアマネさんから「このチラシ誰が作っているの？女の子？」と聞かれましたが、作成者はオッサンです…。申し訳ありません(笑)

今回はちょっと書式を変えてみました。横書きの方がたくさん情報を載せられるような気がしてみたので。

今回も軽い息抜き程度の読み物ですが、お付き合いいただければ幸いです



運動会のシーズン到来！

運動会では必ず《徒競走》がありますよね

徒競走の「徒」は「かち」という意味で自分の足でという意味だそうです。自分の足で競争する競技は全て「徒競走」と言えるそうです。マラソンも100m走も全て「徒競走」なんですね！



すがはら ライフケア通信

9月号 (vol.3)

フフフについて

皆さん「フフフ」をご存知ですか？

「フフフ」は富山県で開発されたコメの新種の名前で、漢字では「富富富」と書きます。

富山の水、富山の大地、富山の人々が育むコメという意味で富富富というネーミングになったそうです。今年は試験栽培でごく一部のみしか流通されませんが、来年から本格的な栽培が始まるとの事なので、来年の稲刈時にはいろいろニュースになりそうですね！価格はちょっと高めに設定されるそうですが、早く食べてみたいですね！

しかし、このネーミング…。富山県も思い切った展開をしてきましたね～(^^)

70歳年金受給???

・70歳定年なんてクソ食らえ！

先日、メディアで年金受給が70歳になるかもしれないというニュースが流れました。一つは選択肢であり、必ず義務化されるという事では無いみたいですが、厚生労働省においては現在の年金状況では検討を開始せざるを得ないとの事でした。

もし70歳支給が決まったら…

- ・定年が70歳になる？
- ・医療費の更なる増加により、それを補う消費税率の増加
- ・現在の高齢者の生活保護申請の増加
- ・年金支給総額の減少 などなど

年金を受給できるのは国民の権利であり、その権利を得るため、高額な保険料を義務として負っています。このような情報が出る事すら本当はとんでもない話なのですが、まさに数年後は本格的にこの問題が論議されているような予感がします。

もしその時が来たら皆で一緒に叫びましょう！

今の特集 水洗ポータブルトイレについて



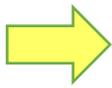
今月は当社が普段から皆様にご紹介続けているポータブルトイレを特集します！まだまだ新しく、知名度は少ない製品ではありますが、これを機にさらに皆様に理解して検討頂きたい、是非ご一読ください

ポータブルトイレのデメリット

- 使用後、部屋に匂いがこもる
- バケツの交換・洗浄が大変

どうしても残ってしまう匂い。介護者も利用者もあまり気持ちのいいものではないですね…

トイレに捨てて、その後風呂などで洗うのが、一日数回。わかっていても結構大変…



水洗ポータブルなら一発解決！



水洗だから匂わない！

使用後バケツ交換不要！

ポータブルなのに水洗トイレ！！
もちろん特定福祉用具として認定済！！
今までに無かった製品です

介護に余裕が生まれます
使用者の衛生レベルが上がります



施工事例



便器と排水管をホースで接続。便器と給水管を配管で接続。
排水ホースはポンプの圧力で押し流し、途中の「詰り」を防止します
普通の水洗トイレと全く使用感は同じです

設置された皆様に非常に喜んでいただいております

導入費用 (例) 1割ご負担の方

品名	価格	利用者ご負担額
水洗ポータブルトイレ1台 (特定福祉用具)	100,000	10,000
接続工事費用	50,000	0
排水ポンプ (レンタル)	4,000/月	4,000 円/月

※初回のみ実費
14,000 円
翌月以降
4,000 円/月

年末まで無料キャンペーン実施中です！！

是非この機会にご検討、よろしくお願い申し上げます